

補助金の交付状況に係る調書【令和2年度交付分】

補助金の名称		民間保育所事業費補助金		市の担当部課	教育部子ども未来課		
				問い合わせ先	0568-44-0324		
補助金の交付を受けた補助事業者の名称		社会福祉法人白帝福祉会 はじめ2団体		代表者名	理事長 岡田 正順ほか		
関係規定	法令	—		条例	—		
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山市民間保育所事業費補助金交付要綱		
補助事業者の選定方法（公募又は特定団体）		特定団体への補助	補助開始年度	平成27年度	補助終了年度	未設定	
特定団体への補助の理由（公募で選定しない理由）		犬山市内の民間保育所が対象となるため					
市が補助金を交付する公益上の必要性（何をどうしたいのか）		多様化する保育需要に対する保育環境の整備を図る					
補助金の額 （ ）は一般財源の額		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度予算		
		15,156,850 円	18,090,410 円	19,117,630 円	23,599,000 円		
		(5,904,350 円)	(6,860,410 円)	(7,351,000 円)	(9,664,000 円)		
市の補助金を使って実施した事業の内容		（延長保育事業）保育短時間（8時間）及び保育標準時間（11時間）を超えて延長保育を実施する事業 （一時預かり保育事業）家庭において保育を行うことが一時的に困難となった乳幼児を預かる事業 （1歳児保育実施費）必要保育士数を超えて加配した1歳児の保育を実施する事業 （低年齢児途中入所円滑化事業）低年齢児保育を実施するための事業					
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額（支出）		269,517,930 円			
		うち補助事業全体の経費		39,244,434 円			
		うち補助対象経費		19,117,630 円			
		補助対象経費の内訳		人件費		19,117,630 円	
補助額の算出方法		補助率、補助額		国交付金、県補助金の交付要綱の規定で算出された額			
		補助限度額		国交付金、県補助金の交付要綱の規定の額			
		精算の有無（変更交付）	有	その理由	予定事業費で支出を行い、事業費確定後に変更交付申請があり、補助額の再算定を行うため		
補助金を交付して市が得たメリット（何がどうなったのか）		共働き家庭や核家族化の増加に伴い、多様化する保育需要に対応し、地域の子育て支援や児童の福祉向上を図ることができた。					
その他参考事項		補助事業者の会計全体の余剰額（繰越額）		不明			
		うち補助事業全体の余剰額（繰越額）		不明			
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無		有			

※令和2年度の実績に基づき作成しています。